

目次 contents

- P1 ■令和元年度定期総会
開催報告
- P2 ■埼玉人生100年時代を楽しむ
・人生100年、自分らさで社会を変える
「社会起業家育成プログラム」
・埼玉都民大集会～地域でつながろう～
■オール埼玉で盛り上げよう
東京2020オリンピック・
パラリンピック
- P3 ■市町村コミュニティ協議会の取組
■東京2020応援プログラム
- P4 ■会員紹介

令和元年度定期総会 開催報告【令和元年6月6日(木)】

会長あいさつ

会員の皆様には、日頃から防犯・防災活動や子供の見守りなど、地域社会のために御尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

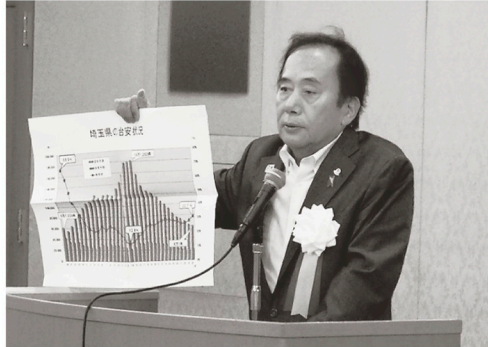
最近では、少子高齢化による単身世帯の増加など、ライフスタイルの多様化によるコミュニティの希薄化が課題となっています。コミュニティの希薄化は治安の悪化にもつながります。

埼玉県は、昭和60年は約6万件でしたが、平成になるとどんどん増加していき、平成16年には約18万1,000件になりました。

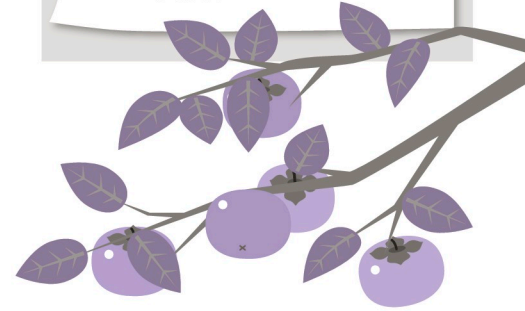
そのような状況の中、埼玉県では、地域で自主的に防犯パトロールを行う団体である「わがまち防犯隊」を支援する取組を推進してきました。「わがまち防犯隊」の団体数は、平成16年に515団体だったものが、平成30年には6,000団体を超えるまでになりました。

こうした地域の皆様の御協力もあり、平成30年には犯罪件数が6万1件と、昭和60年と同水準まで減少しました。正にこれが、私たちの民の力だと思います。

地域社会には様々な課題があり、お金や行政の力だけでは解決できません。しかし、皆で協力して頑張っていくことで課題を解決することができると思っています。皆様におかれましては、引き続き御協力いただきますようお願い申し上げます。



彩の国コミュニティ協議会会長
埼玉県知事 上田清司(総会当時)



永年表彰

彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会の役員として20年以上にわたり尽力された方に対し、永年表彰を行いました。受賞者には、協議会会長(上田埼玉県知事)から表彰状と記念品が授与されました。

【受賞者】

稲垣 佐知子 氏(富士見市コミュニティ協議会)

平成10年から平成28年3月まで、富士見市コミュニティ協議会の理事として、平成28年4月からは同協議会の副会長として御尽力されています。



表彰の様子

(上)表彰状(下)フォトスタンド

共助事例発表

「地域・企業・行政が協力する共助の仕組みづくり ～大山自治会の活動について～」 立川市大山自治会相談役 佐藤 良子 氏

東京都立川市にある大山自治会は、会員数1,600世帯(約4,000人)であり、自治会加入率100%を誇っています。自治会では、全住民の住民名簿への登録を義務づけており、どこにどんな状態の住民がいるか自治会が把握できるようにしています。名簿への登録は個人情報(プライバシー)保護という大きな問題がありますが、10年以上にわたる地道な自治会活動の中で信頼関係を築き実現しました。

自治会活動は、高齢者・子どもの見守りをはじめ多岐にわたりますが、地域、企業、行政が協力して活動しています。



佐藤 良子 氏

例えば、高齢者の見守りとして、両隣2件の見守りの義務化やガス、水道の集金時に高齢者の様子を確認するなど、企業と連携した見守りなどによる孤独死0を実現しています。また、「ゆりかごから墓場まで」を理念とし、集会所を利用した自治会による葬儀も行っています。防犯面では、地域団体や小中学校と協力し、子どもの見守りや空き巣、車上荒らしなどの犯罪を防ぐため「あいあいパトロール隊」を結成しています。

社会は思いやり、助け合いであり、私たちは一人では生きていけません。自分がここに生まれ、ここに住んで、ここで死ぬことができ幸せだったと思えるようなまちを、一人ひとり心をひとつにし、仲間みんなで作り上げることが、自治会ではないかと思えます。

また、人生を充実させるために必要なのは「元氣」「陽氣」「根氣」「強氣」「やる氣」の「五氣力」です。これからも人を助け、人に助けられる自治会でありたいと思います。

特集 埼玉人生100年時代を楽しむ



「人生100年時代」を迎えた今、元気なシニアが自分の希望に合わせ、様々な分野で活躍できる社会を構築することが必要です。そこで今回は、「人生100年時代」を楽しむ、また充実させるための取組を紹介します。

人生100年、自分らしさで社会を変える「社会起業家育成プログラム」

長年培ってきた経験と高いスキルを活かして、地域の社会的課題の解決を図り地域を引っ張っていく！
地域の仲間・研究者・先輩起業家と交流しながら、ソーシャルビジネスの起業を目指す講座を開催します。
講座は全8回の連続となっており、8月24日(土)に新都心ビジネス交流プラザ(さいたま市)で、初回講座が開催されました。

100名近い方が参加し、企業・大学・地域との協働により500ケースを超える地域課題解決プロジェクトに取り組んだ実績を持つ講師による講義及びグループワークを行いました。
プログラムでは今後、埼玉大学大学院の教員やシニア起業支援の第一人者による講義のほか、実地で研修するフィールドワークを行い、学習の成果をもとにビジネスプランを策定し、最後に先輩起業家や起業支援団体を交えた発表会・交流会を行います。



会場の様子

埼玉都民大集会 ～地域でつながろう～

都内通勤の方は住まいへの馴染みが希薄になりがちです。人生100年時代が到来し、定年後も長い人生が待っています。そこで、主に都内に通勤する埼玉県在住の方を対象に地域デビュー啓発セミナーを都内で開催します。

- 日時: 令和元年11月1日(金曜日) 17時45分～20時30分(16時00分受付開始)
- 場所: 有楽町よみうりホール(東京都千代田区有楽町1-11-1 読売会館7階)
- 定員: 1,000名(先着申込み順)
- 申込方法: 専用のWEBフォーム
<https://saitamatomin.jp> よりお申込みください。
- お問合せ: 埼玉都民大集会事務局
メールアドレス saitamatomin@tsp-taiyo.co.jp



HP QRコード

埼玉都民大集会 ～地域でつながろう～
森永 卓郎、佐々木 則夫が語る
リタイア後は、埼玉で楽しく
人生100年時代の到来、定年後の長い人生、地域生活の準備や楽しみ方を考えてください！
11月1日(金) 2019年
よみうりホール
17時45分～20時30分
16時00分受付開始
100名定員(先着申込み順)
大場 博利、新井 前博、森永 卓郎、佐々木 則夫
お申し込み・詳細はこちら
<https://saitamatomin.jp>
主催: 埼玉県 埼玉県都民大集会事務局(MAE: saitamatomin@tsp-taiyo.co.jp)



余生？ 第二の人生？ あなたはどう楽しみますか。

埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所では、人生100年時代の楽しみ方を考え、検討し、楽しみ方のヒントとなるコンテンツを提供しています。

埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所



オール埼玉で盛り上げよう 東京2020オリンピック・パラリンピック



埼玉県では、東京2020大会でオリンピック4競技、パラリンピック1競技が開催されます。
オリンピック 2020年7月24日(金)～8月9日(日)
パラリンピック 2020年8月25日(火)～9月6日(日)

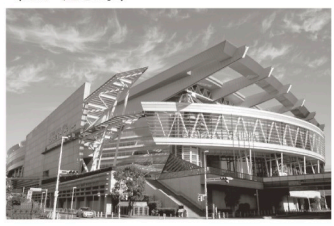


HP QRコード



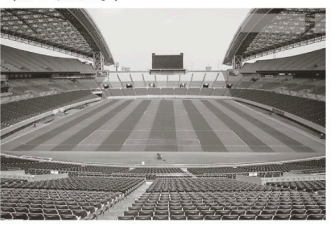
FB QRコード

バスケットボール オリンピック
さいたまスーパーアリーナ
(さいたま市)



▲さいたま新都心駅に隣接する、国内最大級の多目的ホール。東京2020大会では、バスケットボール種目の全試合が実施されます。

サッカー オリンピック
埼玉スタジアム2002
(さいたま市)



▲63,700人収容の日本最大のサッカー専用スタジアム。座席からピッチまでの最短距離はわずか14メートル。臨場感は格別です。

ゴルフ オリンピック
霞ヶ関カンツリー倶楽部
(川越市・狭山市)



▲1929年に開設された県内最初のゴルフ場。会場となる東コースは2016年に改修され、難易度が増しました。

射撃 オリンピック パラリンピック
陸上自衛隊朝霞訓練場
(朝霞市・和光市・新座市)



▲東京2020大会では、新たに整備される仮施設で、オリンピック・パラリンピックともに射撃競技の全試合が行われます。

市町村コミュニティ協議会の取組

彩の国コミュニティ協議会では、市町村協議会が行う共助社会づくり事業に対して助成をしています。今年度の助成事業について、一部御紹介します。

「魚つかみ取り大会」(吉川市コミュニティ協議会)

吉川市コミュニティ協議会では、親子や市民間の交流を深め、子どもたちが生命の尊さを学ぶことを目的として「魚つかみ取り大会」を開催しています。今年で24回目を迎えた開催当日は、夏休み初日ということもあり、多くの子どもたちに参加していただきました。競技が開始すると、会場は子どもたちの笑顔とはしゃぐ声でいっぱいになり、参加した子どもたちからは「とても楽しかった!」「また参加したい!」と嬉しい声をたくさんいただきました。この「魚つかみ取り大会」が、子どもたちの健やかな心身を育てる機会になれば幸いです。



「河川清掃活動」(越生町コミュニティ協議会)

越生町コミュニティ協議会では、環境美化を通じた防犯意識の向上を図るため、毎年8月の第一日曜日に河川清掃を実施しています。今年も8月4日に地域の方々、地元高校生など747名の参加をいただき、6班に分かれて河川のゴミ拾いを行いました。

8月17日には、地元漁業組合の協力を得て綺麗になった河川で、マスのつかみ取り大会を開催しました。町内の子も78名が河川に入り泳ぎ回る魚を捕まえ、笑顔いっぱいに楽しい夏の思い出を作りました。

今後も地域の繋がりを強め、共助による街づくりを進めてまいります。



「明るい町づくりの意見発表会」(上里町コミュニティ協議会)

上里町コミュニティ協議会では、町づくりに対する関心を深めてもらうことを目的に、その年のテーマに沿った意見発表会を町内の小学生を対象に開催しています。

今回は「私の小学校地域のいいところ」と題し、自分の住んでいる地域の祭りやイベント、歴史や産物など、他の地域にない特色のあるものをテーマに18名の児童に意見発表をしてもらいました。見守りボランティアや地域の関わりを挙げた児童もあり、この事業をとおしてコミュニティの大切さを振り返ることにより、地域住民の共助意識を高める取り組みとして大きな成果が出ています。



「地域一斉環境美化活動」(加須市コミュニティ協議会)

加須市コミュニティ協議会では、安全・安心なまちづくりを推進するため、各地域において様々な事業を展開しています。

その中から今回は、大利根地域で年3回実施している「地域一斉環境美化活動」を紹介します。この活動は早朝から子どもから大人まで、多くの地域住民の参加のもとで行われています。今年度は7月28日に1回目が行われ、2~3トンにも及ぶごみが集められました。

今後とも安全・安心なまちづくりを推進し、快適で住みよい環境を守るため、コミュニティの絆で一斉清掃をはじめとする様々な活動を続けていきます。



「小さな親切」運動で東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げよう!

思いやりの心を育て、美しく温かな地域づくりを目指します

「小さな親切」運動は、互いを思いやるよりよい社会づくりを目指し、1963年にスタートしました。埼玉県では、1965年に全国初となる県本部が発足。以来50余年に亘り、県下の支部(与野、川口)と共に、親切さんを表彰する「小さな親切」実行章、作文コンクール、日本列島クリーン大作戦等を通じ、豊かな心の育成と美しい地域づくりに尽力しています。

伝えよう日本の心プロジェクト(東京2020応援プログラム)

清掃活動やあいさつ運動を通じ、海外から訪れるの方々をおもてなしの心で気持ちよく迎え、日本の親切心を発信する「伝えよう、日本の心プロジェクト」を全国で展開中。「東京2020応援プログラム」の認証を受けた、応援マーク入りの活動用品を会員以外の学校や団体にも無料で提供しています。思いやりの心で、大会を盛り上げるこの活動にぜひご参加ください。(送料700円のみご負担下さい。)



川口支部主催のクリーン大作戦



日本列島クリーン大作戦

【提供数(1団体あたり)】
のほり 3枚
ポスター 4枚



みんなつながるトモダチ作戦(あいさつ運動)

【提供数(1団体あたり)】
のほり 3枚
たすき 10枚
ポスター 4枚

《問合せ先》

活動用品や親切運動全般について

公益社団法人「小さな親切」運動本部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-20-4

TEL:03-3263-2866/FAX:03-3263-3838

Email:skm1963@kindness.jp

県内の活動について

「小さな親切」運動埼玉県本部

〒330-0063

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-17-15 さいたま商工会議所内

TEL:048-838-7700/FAX:048-838-7710



埼玉りそな銀行株式会社

当社は、埼玉県内に約130ヶ店の店舗ネットワークを有する金融機関です。埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行を目指し、様々な活動に取り組んでいます。

金融経済教育への取組みとして、埼玉大学での寄附講義、当社各拠点等で実施する小学生向けキッズマネーアカデミー等の開催や、環境活動への取組みとして、地域の清掃活動への参加や、森林整備を行う森づくり等を行っております。



キッズマネーアカデミー



浦和地域クリーンウォーク

2016年度からは、「小さな親切」運動埼玉県本部とさいたま商工会議所と共催で「浦和地域クリーンウォーク」を開催しております。別所沼公園から北浦和公園まで清掃活動を行い、住みやすい街づくりに取り組んでいます。

今後も共助社会づくりに貢献するため、同一の方向性をもつSDGs達成を目指し、地元地域金融機関として地域の皆さまのお役に立てるよう、地域貢献活動に取り組んでまいります。

公益財団法人 埼玉県国際交流協会

当協会は、国際交流や国際協力への支援や、国際的に活躍できる人材の育成を行っております。県内に住む外国人の人口は18万人を超え、今や県民の約40人に1人が外国人となりました。多様な文化的背景を持つ人々が暮らす埼玉で、すべての県民が国籍や文化を超えて活躍でき、安心して暮らしやすいまちづくりのお手伝いできればと活動しています。

協会では、外国語を話せる相談員に困りごとを相談できる「外国人総合相談センター埼玉」を設置しています。中国語や英語、スペイン語、ポルトガル語など8か国語+やさしい日本語で生活に関する相談のほか、入管相談や法律、福祉、労働問題などの専門相談も行うワンストップセンターとして多くの方に利用いただいています。

毎年10月には「国際フェア」を開催しています。展示やステージを楽しみながら、国際協力を行うNGOの活動に触れられるオープンなイベントです。是非遊びに来てください。



国際フェアでのワークショップ



外国人総合相談センター埼玉

NPO法人埼玉県ウォーキング協会

NPO法人埼玉県ウォーキング協会は1978年10月創立、今年41年目、NPO法人認可後14年になります。当協会はウォーキングの場を提供し、ウォーキングを継続的に楽しんでいただくためのサポートをしています。

「彩の国めぐり全市区町村リレーウォーク」は全72市区町村を歩くことを目標に5年サイクルで行っています。

県内のウォーキング6大会を結ぶ「埼玉県マーチングリーグ」(SAML)も5年目に入り約1,600人のウォーカーが専用パスポートを持って歩いています。

その他、ウォーキング教室やウォーキング指導講師派遣など多彩な事業を展開しており「歩ける喜び・歩く楽しさ」のウォーキングの輪がますます拡大しつつあります。

仲間の輪に加わり、一緒に歩きませんか！

あなたの参加をお待ちしています。

NPO法人埼玉県ウォーキング協会(SWA)

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町1-4-5-102

TEL:048-831-4702 FAX:048-825-4166

HP: <http://www.saitama-walking-kyokai.jp/>



HP QRコード



県内各地の自然の中を歩いています



ホームページに会員様のバナーを掲載しています!